

# いにしえからの贈り物

## 七夕まつり ～七夕さんの着物～

### 2025

### 8月

### 6日(水) 7日(木)



#### 七夕さんの の着物

8/6 9:00～21:00、8/7 9:00～19:00

- ①山電大塩駅改札前（橋上歩道）
- ②大塩駅南ロータリー歩道
- ③大塩公民館前

★短冊に願い事を入れて  
左記設置場所に短冊を用意  
していますので、願い事  
を書いて飾って下さい

#### 星空 観賞会

8/6 20:00

姫路科学館職員による星空案内と、望遠鏡をのぞいて  
織姫・彦星や天の川をみてみよう！

場所：大塩公園

※雨天の場合は大塩公民館にて姫路科学館 徳重先生による「七夕と星について」のお話となります

#### お楽しみ イベント

- ①「あらかして」を合言葉に、お菓子をプレゼント！  
※小学生は短冊を持ってきてね
- ②アサヒ飲料さん提供のカルピスを配布します
- ③8/6 19:00 大塩公民会前…スイカ割り／かき氷



- 主催：大塩地区連合自治会・大きな縁(塩)のまちづくり実行委員会
- 協賛：アサヒ飲料株式会社、但陽信用金庫大塩支店、兵庫西農業協同組合大の支店
- 協力：姫路科学館

(連絡先) 濱田 090-8826-0563、三木 090-1959-3100

## 大塩の七夕飾り「七夕さん」

ご存知の方も多いかと思いますが、大塩には古くから伝わる全国的にも珍しい七夕の飾り方があります。

短冊に願い事を書き、笹にくくり付けて飾るのが一般的な七夕飾りですが、大塩では月遅れの8月6日の夜に二本の笹竹を立て、間に渡した細い竹に紙でつくった“七夕さんの着物”を飾り、7日を迎えます。

この風習は明治時代には既に行われており、「子どもの七夕はじめに、七夕さんの着物を飾ればその子が一生着る物に不自由しない」という願いがこめられ、家の軒先のあちこちに七夕飾りの風景を目にすることが出来ました。

近年、この七夕飾りで祝う家が少なくなってしまう、地域の誇りであり伝統である飾り方も町内であまり目にしないようになってしまいました。

この大塩の風習を思い起こそうと、令和3年度より大塩地区連合自治会主催のコミュニティ活動助成事業として大塩町の玄関口である大塩駅に七夕飾りをしつらえ、町民の皆さんに目に触れていただく機会をもうけています。

大塩駅以外にも、各家庭で大塩の七夕飾りが復活するようになれば、大塩のまちの活性化につながるものと考えています。



### 「あらかして」とは・・・



七夕を初めて迎える家ではお菓子が配られ、近所の子供たちは、生まれた子の名前が書かれた提灯を目印に、小さな巾着を持って「あらかして～」と言いながらもらっていたそうです。

“あやかる”というように、幸福のおすそ分けとして、また、子どものお披露目という意味もこめられています。

